
平成24年度

地方公共団体金融機構決算の概要

地方公共団体金融機構

平成24年度決算のポイント

- ◆ 経常利益は2,130億円で、前年度比170億円減。
当期純利益は208億円で、前年度比8億円減。
- ◆ 資産総額は貸付金等23兆7,049億円で、前年度比3,642億円増。
負債総額は債券等23兆5,913億円で、前年度比3,444億円増。
純資産総額は出資金等1,135億円で、前年度比198億円増。
- ◆ 地方公共団体健全化基金は9,225億円で、前年度比27億円増。
金利変動準備金は1兆1,000億円で、前年度比2,200億円増。
公庫債権金利変動準備金は2兆7,712億円で、前年度比3,664億円減。
- ◆ 会計処理等は、原則として企業会計原則による。なお、地方公共団体健全化基金、金利変動準備金等の機構特有の財務基盤に係る会計処理については、関係法令の規定等による。

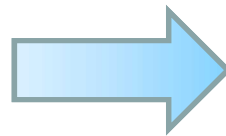
利益の状況 [機構全体]

- ◆ 平成24年度の**経常利益は2,130億円**で、平成23年度より170億円減少。
- ◆ 経常費用が債券利息の減少等により77億円減少した一方、経常収益が貸付金利息の減少等により247億円減少したことが要因。
- ◆ 公庫債権金利変動準備金繰入額(特別損失)が174億円減少したこと等もあり、**当期純利益は208億円**で、平成23年度より8億円減少。

【平成23年度決算】		【平成24年度決算】		(増減)
経常収益	5,118億円	経常収益	4,871億円	(▲247億円)
貸付金利息	5,084億円	貸付金利息	4,824億円	(▲260億円)
余資運用益	10億円	余資運用益	12億円	(1億円)
その他	22億円	その他	34億円	(12億円)
経常費用	2,817億円	経常費用	2,740億円	(▲77億円)
債券利息	2,738億円	債券利息	2,653億円	(▲85億円)
その他	79億円	その他	87億円	(8億円)
経常利益	2,300億円	経常利益	2,130億円	(▲170億円)
特別利益	2,326億円	特別利益	5,814億円	(3,488億円)
公庫債権金利変動準備金取崩額	2,200億円	公庫債権金利変動準備金取崩額	5,700億円	(3,500億円)
利差補てん積立金取崩額	126億円	利差補てん積立金取崩額	114億円	(▲12億円)
特別損失	4,410億円	特別損失	7,736億円	(3,326億円)
金利変動準備金繰入額	2,200億円	金利変動準備金繰入額	2,200億円	(-)
公庫債権金利変動準備金繰入額	2,210億円	公庫債権金利変動準備金繰入額	2,036億円	(▲174億円)
国庫納付金	一億円	国庫納付金	3,500億円	(皆増)
当期純利益	216億円	当期純利益	208億円	(▲8億円)

経常利益は
170億円減少

当期純利益は
8億円減少



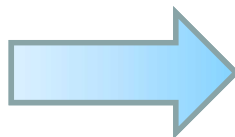
利益の状況 [一般勘定]

- ◆ 平成24年度の一般勘定における**経常利益及び当期純利益は208億円**で、平成23年度より53億円増加。
- ◆ 貸付金利息は208億円増加。一方、債券利息は141億円の増加に止まり、67億円の増益要因となった。
- ◆ このほかに、基金関連の勘定間取引や事務費関係などで、14億円の減益要因が生じた。

【平成23年度決算】

経常収益	830億円
貸付金利息	677億円
余資運用益	10億円
金利スワップ受入利息	17億円
健全化基金受入額	－億円
健全化基金受取利息	114億円
その他	10億円
経常費用	675億円
債券利息	466億円
その他業務費用	25億円
営業経費	22億円
健全化基金組入額	2億円
基金管理勘定繰出金	149億円
その他	9億円
経常利益	155億円
特別利益	2,200億円
管理勘定繰入金	2,200億円
特別損失	2,200億円
金利変動準備金繰入額	2,200億円
当期純利益	155億円

経常利益は
53億円増加



当期純利益も
53億円増加

【平成24年度決算】

経常収益	1,012億円	(増減)
貸付金利息	885億円	(182億円)
余資運用益	12億円	(208億円)
金利スワップ受入利息	16億円	(1億円)
健全化基金受入額	10億円	(▲1億円)
健全化基金受取利息	74億円	(皆増)
その他	13億円	(▲40億円)
経常費用	804億円	(3億円)
債券利息	608億円	(129億円)
その他業務費用	29億円	(141億円)
営業経費	24億円	(4億円)
健全化基金組入額	－億円	(2億円)
基金管理勘定繰出金	132億円	(皆減)
その他	9億円	(▲17億円)
経常利益	208億円	(0億円)
特別利益	2,200億円	(53億円)
管理勘定繰入金	2,200億円	(－)
特別損失	2,200億円	(－)
金利変動準備金繰入額	2,200億円	(－)
当期純利益	208億円	(－)

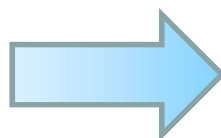
利益の状況 [管理勘定]

- ◆ 平成24年度の**経常利益は1,922億円**で、平成23年度より223億円減少。
- ◆ 債券利息は226億円減少。一方、貸付金利息は468億円の減少となり、242億円の減益要因となった。
- ◆ このほかに、基金関連の勘定間取引や事務費関係などで、19億円の増益要因が生じた。
- ◆ 特別損益としては、利差補てん積立金取崩額(特別利益)が12億円の減少となり、同額の減益要因となったほか、公庫債権金利変動準備金繰入額(特別損失)が174億円の減少となり、同額の増益要因となった。
- ◆ 公庫債権金利変動準備金繰入額(特別損失)の計上を利益の範囲内で行った結果、平成24年度の**当期純利益はゼロ**となった。

【平成23年度決算】

経常収益	4,566億円
貸付金利息	4,406億円
基金一般勘定繰入金	149億円
その他	10億円
経常費用	2,421億円
債券利息	2,271億円
健全化基金支払利息	114億円
その他	35億円
経常利益	2,145億円
特別利益	2,326億円
公庫債権金利変動準備金取崩額	2,200億円
利差補てん積立金取崩額	126億円
特別損失	4,410億円
公庫債権金利変動準備金繰入額	2,210億円
一般勘定繰出金	2,200億円
国庫納付金	一億円
当期純利益	61億円

経常利益は
223億円減少



当期純利益は皆減

【平成24年度決算】

経常収益	4,081億円	(▲485億円)
貸付金利息	3,938億円	(▲468億円)
基金一般勘定繰入金	132億円	(▲17億円)
その他	10億円	(▲0億円)
経常費用	2,158億円	(▲263億円)
債券利息	2,045億円	(▲226億円)
健全化基金支払利息	74億円	(▲40億円)
その他	39億円	(4億円)
経常利益	1,922億円	(▲223億円)
特別利益	5,814億円	(3,488億円)
公庫債権金利変動準備金取崩額	5,700億円	(3,500億円)
利差補てん積立金取崩額	114億円	(▲12億円)
特別損失	7,736億円	(3,326億円)
公庫債権金利変動準備金繰入額	2,036億円	(▲174億円)
一般勘定繰出金	2,200億円	(一)
国庫納付金	3,500億円	(皆増)
当期純利益	一億円	(皆減)

(増減)

資産の状況

- ◆ 平成24年度末現在の**資産総額は23兆7,049億円**で、平成23年度末現在より3,642億円増加。
- ◆ 貸付金が2,812億円、有価証券・現金預け金の合計額が830億円それぞれ増加したこと等が要因。

【平成24年3月31日現在】

貸付金	22兆3,874億円
有価証券	7,629億円
現金預け金	1,722億円
その他資産	148億円
有形固定資産	25億円
無形固定資産	6億円
合計 23兆3,407億円	

資産総額は
3,642億円増加

【平成25年3月31日現在】

貸付金	22兆6,686億円
有価証券	5,989億円
現金預け金	4,192億円
その他資産	141億円
有形固定資産	29億円
無形固定資産	8億円
合計 23兆7,049億円	

(増減)

(2,812億円)
(▲1,640億円)
(2,470億円)
(▲7億円)
(4億円)
(3億円)
(3,642億円)

※ 有価証券・現金預け金の合計 9,352億円

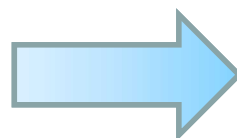
※ 有価証券・現金預け金の合計 1兆182億円

負債の状況

- ◆ 平成24年度末現在の**負債総額は23兆5,913億円**で、平成23年度末現在より3,444億円増加。
- ◆ 負債の大半を占める債券について、当期発行額が償還額を上回ったこと等により4,997億円の増加となったこと等が要因。
- ◆ 金利変動準備金は2,200億円増加。一方、公庫債権金利変動準備金は借換益1,903億円等を積み立てたものの、2,200億円の年次繰入及び3,500億円の国庫納付により3,664億円減少。

【平成24年3月31日現在】

債 券	18兆1,766億円
借 入 金	300億円
地 方 公 共 団 体 健 全 化 基 金	9,198億円
金 利 変 動 準 備 金	8,800億円
公 庫 債 権 金 利 変 動 準 備 金	3兆1,375億円
利 差 補 て ん 積 立 金	872億円
そ の 他	155億円
合 計	23兆2,470億円



【平成25年3月31日現在】

債 券	18兆6,764億円	(4,997億円)
借 入 金	300億円	(-)
地 方 公 共 団 体 健 全 化 基 金	9,225億円	(27億円)
金 利 変 動 準 備 金	1兆1,000億円	(2,200億円)
公 庫 債 権 金 利 変 動 準 備 金	2兆7,712億円	(▲3,664億円)
利 差 補 て ん 積 立 金	758億円	(▲114億円)
そ の 他	153億円	(▲3億円)
合 計	23兆5,913億円	(3,444億円)

負債総額は
3,444億円増加

純資産の状況

- ◆ 平成24年度末現在の純資産総額は1,135億円で、平成23年度末現在より198億円増加。
- ◆ 平成24年度における一般勘定の当期純利益208億円を積立金として計上したが、金利スワップ取引に係る評価損益(期中解約分▲14億円、現存スワップ時価評価分2億円)等である繰延ヘッジ損益の損失額が10億円増加したことが要因。

【平成24年3月31日現在】

地方公共団体出資金	166億円
一般勘定積立金	293億円
管理勘定利益積立金	536億円
繰延ヘッジ損益	▲59億円
{ うち金利スワップ期中解約分 8億円 }	
{ 現存スワップ時価評価分 2億円 }	

合計 936億円



【平成25年3月31日現在】

地方公共団体出資金	166億円
一般勘定積立金	502億円
管理勘定利益積立金	536億円
繰延ヘッジ損益	▲69億円
{ うち金利スワップ期中解約分 ▲14億円 }	
{ 現存スワップ時価評価分 2億円 }	

合計 1,135億円

(増減)

(-)

(208億円)

(-)

(▲10億円)

(198億円)

純資産総額は
198億円増加

(参考) 平成24年度決算における主要勘定の状況

(単位:億円)

【貸付金】

前 残 ①	期 末 高 ②	貸付額 ③	回収額 ④	期 末 残 高 ①+②-③
223,874	18,863	18,863	16,051	226,686

【債券】

前 残 ①	期 末 高 ②	発行額 ③	償還額等 ④	期 末 残 高 ①+②-③
181,766	25,263	25,263	20,266	186,764

【地方公共団体健全化基金】

前 残 ①	期 末 高 ②	納付金等 ③	基 運 金 益 ④	利下げ補てん 所 要 額 ⑤	期 末 残 高 ①+②+③-④
9,198	37	37	170	181	9,225

【利差補てん積立金】

前 残 ①	期 末 高 ②	取 崩 額 ③	期 末 残 高 ①-②
872	114	114	758

【金利変動準備金・公庫債権金利変動準備金】

	前 期 末 残 高 ①	年 次 繰 入 ②	国 庫 納 付 ③	公 庫 貸 付 に 係 る 利 下 げ 所 要 額 ④	公 営 企 業 債 券 借 換 益 ⑤	期 末 残 高 ①+②+③+④+⑤
金利変動準備金	8,800	2,200	—	—	—	11,000
公庫債権金利変動準備金	31,375	▲2,200	▲3,500	132	1,903	27,712